

キャンドルクラフト

キャンドルクラフト (ツイスト) 準備

活動の約1時間前から鍋の湯を沸かしておき、カップの中のろうを溶かしておく。 →職員

材料・道具

- ろうそく (5本)
- 工作板 (2枚1対)
- 洗たくばさみ(5本) 6名分1セット



湯せん鍋セット

- 色ろうそく
 - ・パステルカラー
 - ・ビビットカラー
- 透明ろうそく
 - ・各鍋に2カ所

③ 少しずつ 平らに伸ばす

板にはさんだら、少しずつ上から力をかけて押す。



一度では平らにならないので、①②③の工程を何度か繰り返す。

⑥ 着色する

色缶に3秒ほど浸けてさっと取り出す。

※色を濃くしたい場合(特にパステル色)は、「よく乾かし、間をおいてから再度3秒ほど浸けて取り出す」作業を繰り返す。



長く色缶に浸けているとろうが溶け出して色が薄くなる。

① ろうを 温める

ろうそくの先端から、透明のろうの中に浸ける。

最初...30秒
2回目以降...5秒



鍋に気を付けながら、手持ちの部分を約2センチほど残してしっかり浸ける。

④ ろうを ねじる

平らになったら、ろうが温かいうちにねじる。



ろうの先端と、平らにした部分の境目を持ち、好きなだけねじる。

⑦ デザインの工夫と注意

- ① 持ち手の部分も同様に着色し、2色のデザインを考える。
- ② 割りばしを使ってしずくを垂らしドット柄にする。

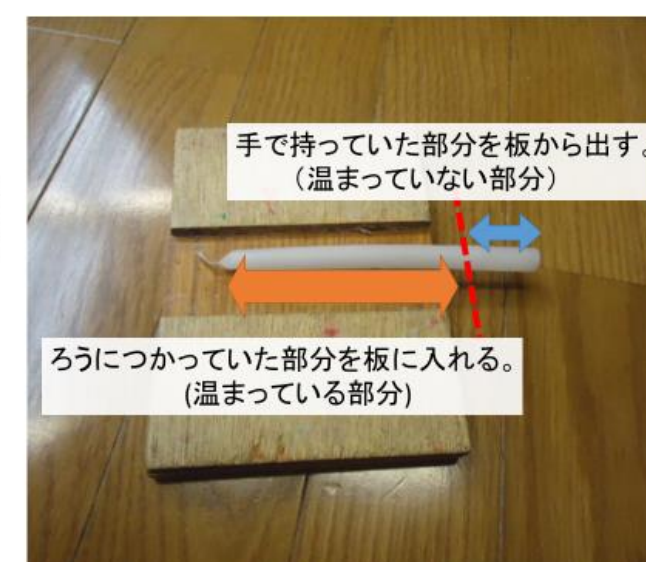


※色缶の中での混色を防ぐため、一度着色した部分を他色の缶に浸けるのは禁止。

ろうの混色を避けるため、着色している部分と間をしっかりと空けること。

② ろうを はさむ

ろうの温めた部分だけが、板に入る様に置いてはさむ。



手で持っていた部分を板から出す。(温まっていない部分)

ろうにつかっていた部分を板に入れる。(温まっている部分)

⑤ ろうを 固める

ろうのひもを洗たくばさみではさみ、冷却させる。



物干しに自分の場所を決め、5本全部のツイストを完成させる。

⑧ 冷却させ 固めたら完成

洗たくばさみで再度つるし固まったら完成。

※キャンドルサービスでこのろうそくを使用する場合は、職員が穴をあけるので、事前に申し出る。

